

## 横浜市立樽町中学校 体育・健康プラン

### 【横浜市立樽町中学校 学校教育目標】

- 社会の基本的な知識やモラルを身につけ、自立を目指すことのできる生徒を育てます。(知徳体)
- 豊かな関わり合いをもち、社会を創り出すことのできる生徒を育てます。(徳公)
- 多様な価値観を生かし、学びあうことのできる生徒を育てます。(知徳公開)

### 生徒の体育・健康面の姿

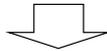
・保健体育の授業にはどの生徒も意欲的に取り組み、関心も強い。体力的には、どの学年も横浜市の平均とほぼ同様な生徒が多い。運動部入部率も高く活動もまた盛んである。入部していない生徒でも地域のスポーツクラブに属し活動している生徒も多い。朝食の摂取率、睡眠時間も健康的である。基本的な生活習慣は身に付いている生徒が多い。



### 体育・健康に関する指導の目標・方針

- ◎運動の実践を通して生徒一人ひとりが責任ある行動が取れ、集団として協力できる態度を養う。
- ◎生涯にわたり健康の保持増進を努めると共に安全にまた合理的に運動を実践できるようにする。
- ◎自ら考え、思考・判断して進んで運動に取り組む姿勢を養う。

#### 教科



#### 《体育科・保健体育科での取組》

- ・毎時間、授業の始めに各学年共通の筋力トレーニングを取り入れる。
- ・各单元ごとに学習カードを取り入れ、自分の能力から、課題解決の力を養う。
- ・運動の楽しさや喜びを感じ、運動の習慣化を図る。

#### 《他教科での取組》

- ・家庭科では、「食生活と自立」など。
- ・理科では、「生命を維持するはたらき」

#### 領域等



- ・体育大会実行委員会で、生徒が企画、運営、反省まで、組織的に取り組み、全校・クラスを推進する。

- ・自然教室での体操等
- ・保健学習
- ・体カテストの活用。
- ・学年球技大会
- ・地域行事への参加

等

#### 課外活動

#### 《体力向上1校1実践》

- ・運動部活動の推進
- ・体カテストからの一人ひとりの課題発見し解決方法を考える。
- ・地域との連携による、安全研修(心肺蘇生及びAEDの使用方法について)

